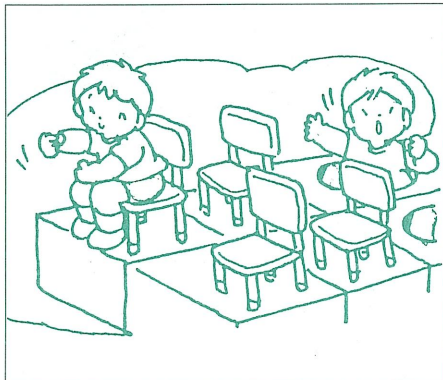


新教育要領が望んでいる自主性を育てる保育に必要な援助の仕方と子どもを見る目を養う保育実践書。

年齢別保育実践シリーズ〈全5巻〉



- 子どもの発達の姿が年齢別にとらえられていて自分のクラスの子どもの遊びが見えるようになる。
- 身近な保育実践事例にコメントがついていて、保育の実際とねらいとの関連性をつかむことができ明日の保育に役立つ。
- 子どもを見る目が養われ正しい援助によって子どもの遊びを生き生きしたものにすることができる。

小川博久・責任編集

A 5判・1～4巻264頁、5巻276頁

定価各2,000円（本体各1,942円）

1巻 0～1歳児の遊びが育つ

編集／小川清実

人間の一生の中で最も急速にドラマチックに発達を展開する0～1歳代の子どもの姿をとらえるもの。

2巻 2歳児の遊びが育つ

編集／野本茂夫

自由に歩けるようになった2歳代の子どものいろいろな環境とかかわりながら成長していく姿をとらえたもの。

3巻 3歳児の遊びが育つ

編集／平山許江

集団生活に入りにくい3歳代の子どもの遊びから生活習慣の自立と遊びへのレディネス。

4巻 4～5歳児の遊びが育つ—遊びの魅力—編集／河邊貴子・戸田雅美

子どもが興味をもつ遊びの魅力はどんなところにあるのか、身近な保育の中からとらえたもの。

5巻 4～5歳児の遊びが育つ—遊びと保育者—編集／河邊貴子・戸田雅美

つぎつぎと変化する子どもの遊びに保育者はどのように関わっていけばよいのかについて考える書。

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社総括部(03)292-7783(代)にお問い合わせください。

キンダーブックの

フレーベル館